

モルック



モルックとは、フィンランドのカレリア地方の伝統的なキョッカ (kyykkä) というゲームを元に Lahden Paikka 社 (当時 Tuoterengas 社) によって 1996 に開発されたスポーツです。母国フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながらプレイされている気軽なスポーツです。
とても簡単なルールで老若男女問わず楽しめます。

【道具】



モルック

投げる棒のこと



スキttl

木製のピン



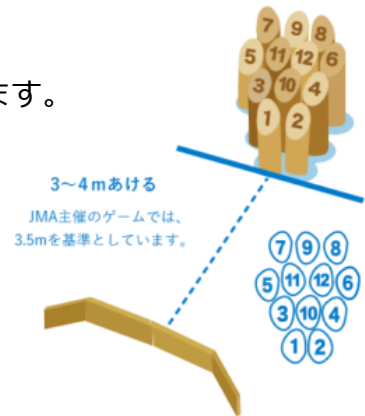
モルッカーリ

モルックを投げる位置を示す

【ルール】

モルックを投げて倒れたスキttlの内容によって得点を加算していき、先に 50 点ピッタリになるまで得点した方が勝ち！

- ① モルックを投げる地点にモルッカーリを置き、そこから 3~4m 離れたところにスキttlを右の図の順番に並べます。これがゲームスタート時の配置です。投げる時にモルッカーリに触れたり、踏み越えるとファウルとなり 0 点となります。



- ② 2 チーム以上で対戦しますので、投擲順を決め、順番にモルックを投げてスキttlを倒します。

【点数の数え方】

1 本 倒れた場合・・・倒れたスキttlに書かれている数字 = 点数

複数本 倒れた場合・・・倒れた本数 = 得点

- ③ スキttlは、倒された地点で再び立てられます。そのため、ゲームが進むにつれてスキttlが広がり、倒すのが難しくなってきます。いずれかのチームが 50 点を先取した時点でゲーム終了となります。



完全に倒れてない場合
点数にカウントしません



50 点を越えた場合
25 点へ減点されゲーム継続



3 回ミスが続いた場合
0 点と記載され失格